

## 子育て応援メールむつ

むつ市では、子育て支援の一環として、あらかじめメールアドレスを登録していただいた方の携帯電話やパソコンに、乳幼児の健診や予防接種の日程、イベントなど子育てに関連した情報を電子メールでお知らせする「子育て応援メールむつ」を配信しています。

どうぞご利用ください!!

☎ムチュ☆らんど ☎ 23-6305

登録はむつ市防災かまふ  
せメールの新規登録から!!



※登録料および情報使用料は無料です。  
ただし、通信料は利用される方の負担  
となりますので、ご了承ください。



## ムチュ☆らんど (むつ市キッズパーク)

むつ市金谷一丁目1-11 ☎ 23-6305  
(JRバス東北「上金谷」  
下北交通バス「金谷」各停留所から徒歩約3分)

平成27年4月10日開設

子どもたちが手にする遊具は毎日職員の手で消毒処理され、常に安全安心に子どもたちが遊ぶことができます。  
飲食スペースやおむつ交換台、授乳スペース完備。年間のべ約3万人が利用するため、パパ友ママ友ができる場として子育て家族を応援しています。



## こんにちは赤ちゃん号

平成29年8月26日デビュー。  
新生児や赤ちゃんを対象とした家庭訪問、  
子育て支援の保健事業にて活用されています。  
まさにこの車が走行していることは、市内で新しい命が誕生し、  
健やかに成長していることを意味します。  
見かけた際には、ぜひ未来ある子どもたちの成長を願ってください。

☎むつ市役所 ☎ 22-1111  
健康推進課 内線 2572~2579

ねえ、ママ。ひとりで抱え込まないで大丈夫だよ。  
もつというんな人を頼っていいんだから。  
このまちにも、  
悩めるママのことを解ってくれる人がたくさんいるから。  
子育てや仕事を終えたベテラン世代と話すのもいいでしょう。  
「昔と今は違うんだよ」 そう言わないでさ。  
ママ友と他愛のないおしゃべりもいいでしょう。  
話せばスッキリすることもあるんじゃない?  
そして、このまちに住むみなさん。  
もつと、子どもやパパママに優しく話しかけてもいいんです。  
「何か月? 困っていることがあったら何でも言ってねーって。  
「最近、『不審者』なんて言われるんじゃないの?」  
そう言わないで。  
あるママが言っていました。  
お店で、高いところにある商品を取ってくれた人がいたって。  
やさしくされて嬉しかったって。  
やさしさに包まれて育った子どもたちは、  
大人になってもこのまちのことを  
ずっと好きでいてくれると思います。  
たくさんの人たちから愛されるまちは、  
いつまでも輝いていられると思うんです。  
だから、みんなでこのまちの希望を育てましょう。

特集 このまちで「育つ」こと  
おわり



子供とのコミュニケーションを  
大事にしたい人。ストレスを軽減  
したい人におすすめ!

子供とのコミュニケーション  
がもっと楽しくなりました

自身の育児や看護師としてこども園に勤務していたときの「0、1、2歳児の気持ちをつき取る方法はないものか」という思いが、ベビーサインを知るきっかけでした。  
田畑さんはすぐに指導者の資格を取得するべく勉強を重ね、その素晴らしいさにどんどん魅了されていったと言います。  
「例えば、大人がお別れをする時に『バイバイ』と手をふる様子を見ながら、赤ちゃんは手の動きに興味があることを学び、使いはじめます。同じように、普段の生活で目にするものや触れるものを『お手で表現する』とこうなんだよ!」と教えてあげると、言語であるベビーサインを赤ちゃん自ら使っている、考えや欲求を伝えてくれます。赤ちゃんはおしゃべりする前から伝えたいことがたくさんあります。それがお手で伝わることから、親子でコミュニケーションが楽しくなる! ニコニコ笑顔になる! ベビーサインをいろんな方に知っていただけたら嬉しいです。」  
田畑さんの願いは、家族が子育てを楽しんでみんなが幸せになること。参加していただいたご家族とSNSでグループを作り、連絡を取り合えるようにしています。  
「たまにランチに行こうか、なんて話にもなったりしますよ。」  
教室をおとして、交流の輪も広がります。

## むつベビーサイン教室「ニコニコかぞく」

主宰 田畑久恵さん (写真中央)  
ご興味のある方はメールでご連絡ください! 2co2cokazoku@gmail.com  
教室のブログもぜひご覧ください! <https://ameblo.jp/tabat-ttyanchi-menkoi/>

まだ言葉をうまく話せない赤ちゃん  
と簡単な手話やジェスチャーを使って  
「おはなし」する育児法。90年代にアメリカで始まり、2000年以降に日本でも実践され始めました。  
口やのどの筋肉を細かくコントロールしなければならぬ発声に比べ、比較的早くから自在に動かすことができる手や指の動きを利用するため、赤ちゃんが喜んでコミュニケーションを始めるといわれています。



りんごを食べたくて「りんご」とお手で伝えてくれています。子どもとコミュニケーションが取れると、きつと子育てが楽しく感じられるはず。

## 子育ては楽しくなくちゃ!!

むつ市内で活動する子育て支援団体やサークル、教室がたくさんあります。  
どの団体にも共通する理念は、  
パパママに子育てを楽しんでほしい、ママが悩みをひとりで抱え込まない環境をつくってあげたい、  
子どもたちが将来「むつ市に生まれてよかった」と感じるまちにしたいということ。  
勇気を出して一歩外にでて、子育てを楽しんでみましょう!

## 子育てサロン

代表 津川るみ子さん (後列左)  
ご興味のある方はご連絡ください! 090-6626-9778



毎週金曜日(都合によるお休みあり)、大曲コミュニティセンターにて子どもたちの遊びの場を提供している子育てサロン。保育士や幼稚園教諭などの資格を持つ子育てのプロたちが、遊びの場の提供だけではなく、やさしく楽しく子育てママのサポートもしています。

取材におじゃましたこの日は、4組の親子が遊びに来ていた子育てサロン。何度も遊びに来ていたママがまた新しい親子を誘ってくるなど、子育てママの輪が広がります。  
サロンには、参加できる条件や細かなルールなどはありません。誰でも参加できますし、会場が開いている時間であればいつ参加しても構いません。ただ子どもたちが楽しく遊び、ママの気持ちも解放されることを願って開催されています。  
ママのちょっとした悩み事や子育てアドバイスなど、親身に耳を傾けてくれるやさしい集まりです。



子育てサロンがお休みの日は「寂しいな」と思うくらい!  
広いお部屋で体をたくさん動かして楽しかった!

先生がフレンドリー!  
困りごとの相談にのってくれて嬉しいです

市内の活動団体・サークルはこの他にもたくさんあります!  
☎むつ市役所 ☎ 22-1111 児童家庭課 内線 2526~2528